



## ソラドーム ユーザーズガイド



2025 年第 1 版

## 安全にご利用いただくために

ソラドームは屋内設置専用のエアドームです。風雨、砂埃、直射日光、外気温や湿度の影響を受ける屋外、および屋外に準じた環境では、絶対に設置しないでください。

必ず防火設備、空調設備のある屋内で、安全に留意してご利用ください。

(屋根があっても周囲が養生されていても、屋外環境での設置運用はできません)

設置場所は、設置撤収作業も考慮した十分なスペースおよび高さを確保してください。天井に突起物や熱源（電灯）、落下のおそれがある設備などが無いことを確認してください。

また、スプリンクラーや消火栓、消火器等の防火設備が周囲にあることを確認してください。

防火シャッターの前などには設置しないでください。また、火気のそばでは絶対に使用しないでください。

ドームは薄い生地できています。丁寧に扱うようにしてください。無理な力を加えて引きずったり出入口を無理やり開閉したりすると、縫製部分が破損したり生地が破れたりする恐れがあります。

商業施設など、大勢の人の往来がある場所では、エアドームの周囲をベルトパーテーション等で囲うなどの対策をとり、いたずらや事故を起こさないよう安全に配慮してください。

特に送風機は、指などを巻き込まれて怪我をしたりしないよう、監視を徹底してください。

### お問い合わせ・ご連絡先（破損やオプションサービスのご相談など）

ウィルシステムデザイン <https://will-system.net/>

メール：[info@will-system.net](mailto:info@will-system.net) 電話：055-278-5530

## ソラドームについて

ソラドームは、移動プラネタリウムや全天映像シアターに使える多目的エアドームです。日本防災協会認定の防災生地を使用した国産オリジナル製品で、直径 4～7m のサイズをラインナップしています。また、随所に扱いやすい機能や安全のための工夫を盛り込んであります。（ソラドームの名称およびロゴは、商標登録出願準備中です）

- 軽量で、設置や撤収が簡単です。畳むとコンパクトになり、専用収納バッグで楽に運搬できます。
- 特殊縫製による 2 重構造で遮光性や耐久性に優れています。また、外生地と内生地の上にエア抜き用のスリット加工が施してあり、素早く畳んで撤収することができます。
- 生地は遮光加工されていますので、明るい場所に設置してもドーム内を暗く保つことができます。
- 内面には反射率の高いスクリーン生地を採用しており、鮮やかな明るい映像を投影できます。
- 出入口の高さは約 1.8m あり、楽に出入りができます。開口ファスナーの上下端部は補強加工されています。
- 出入口は、髪の毛や衣服が付きにくい特殊なマジックテープの貼り合わせによって遮光性を維持できます。
- 内部にはメッシュで保護された送風口と排気口があり、常に外気を取り込んで換気循環できるようになっています。
- 送風機の接続部分はゴムメッシュ構造になっていて、ワンタッチで送風機の脱着ができます。
- ドームの外周 12 か所に布フックがついており、横断幕や軽量の装飾品などをつけることができます。（重いものはつけられません）

## ソラドームの仕様

|       |                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 使用環境  | 空調および消防設備を備えた屋内環境<br>屋外やそれに準じた場所では使用できません                                                               |
| 構造    | 特殊縫製によるスクリーン内面白と遮光外面黒の2重構造<br>送風機接続部 直径 60cm                                                            |
| 生地素材  | 基布：ポリエステル黒 100% 生地厚：0.12mm 重量：93.5g/m <sup>2</sup><br>表面：ポリウレタン樹脂 100% 黒／白コート（防災薬剤入）<br>防災製品認定品 E5625FP |
| 標準付属品 | 専用収納バッグ                                                                                                 |

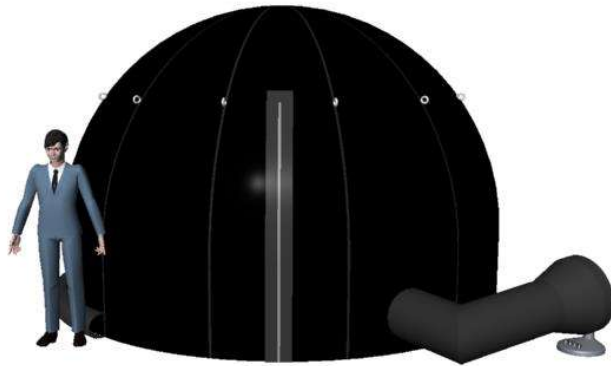
| 種類         | ソラドーム 4                                  | ソラドーム 5                                    | ソラドーム 6                                  | ソラドーム 7                                    |
|------------|------------------------------------------|--------------------------------------------|------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 外形寸法<br>*1 | 直径 4m<br>高さ 2.7m<br>(半球部 2m<br>+下部 0.7m) | 直径 5m<br>高さ 3.2m<br>(半球部 2.5m<br>+下部 0.7m) | 直径 6m<br>高さ 3.7m<br>(半球部 3m<br>+下部 0.7m) | 直径 7m<br>高さ 4.2m<br>(半球部 3.5m<br>+下部 0.7m) |
| 本体重量<br>*2 | 約 10kg                                   | 約 15kg                                     | 約 20kg                                   | 約 25kg                                     |
| 最大定員       | 12 名                                     | 20 名                                       | 30 名                                     | 40 名                                       |

仕様は予告なく変更することがあります。

※1 送風機接続チューブ部分や突起部分などを除きます。

※2 生地の使用面積から算出した概算の設計値です。専用収納バッグは 1 kg弱です。

## ソラドームの外観（4m モデルの設計図面と実写）



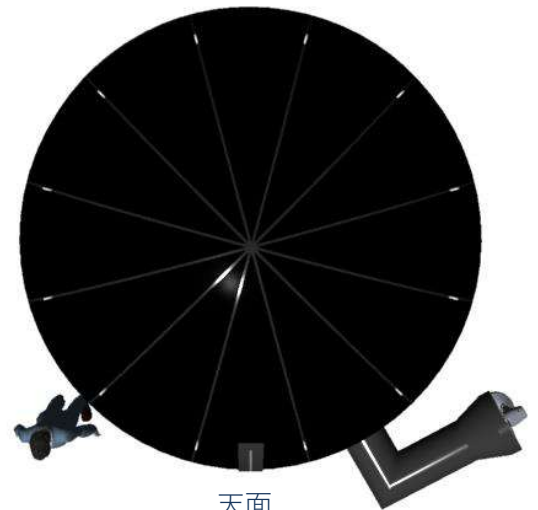
正面



側面



背面



天面



内部





## ソラドームの設置

### 1 ドームを収納バッグから出して広げます

ドームを円形に整形して、送風チューブを送風機に装着します。





## 2 送風機を最大風量で運転してドームを膨らませます

ドームは内気圧で自然に膨らみます。無理に伸ばしたり引き上げたりすると破損の原因になります。ドーム位置の調整はドームが完全に膨らんだ後に行ってください。



## ソラドームの運用

観客の入退場時には空気が抜けてドームがしぼみますので、送風機を最大風量で運転してドーム形状を維持させるようにします。上映時は風量を適宜調節してください。

出入口のファスナーは無理に開閉しないようにしてください。強い力をかけすぎると、ファスナーや周辺の生地が破損することがあります。

ドーム内は土足禁止にすることを推奨します。ドーム設置場所にカーペット等を敷き、靴を脱いで入場してもらうことで、内部の衛生環境を維持し、ドームの汚損を防止することができます。

ドーム運用中は、送風機を常に稼働させてください。送風機を止めたり、必要以上に風量を弱めたまま運用すると、エアドームがしぼんでしまったり、内部の温度や湿度、二酸化炭素濃度が急激に高くなることがあります。

また、常に外気を送風していても、大人数で長時間滞在すると内部の気温や湿度、二酸化炭素濃度が上昇します。入場人数や滞在時間を適切に設定してインターバルの時間をしっかり確保し、サーキュレーター等を使って十分な内部の循環や換気を行ってください。

夏場などドーム内が高温多湿になる場合は、熱中症予防のため、送風機の後ろにスポットクーラーを置いて強制的に冷氣を入れるなどの方法で運用してください。



## ソラドームの撤収

- 1 送風機を停止させ、出入口下のドーム下縁を持ってゆっくり持ち上げてドームを向こう側へ倒します

ドーム内部や周辺に人がいないこと、ドーム内の周縁部に機材が載っていないことなど、安全を確認してからドームを倒します。

- 2 送風機を送風チューブから外します

- 3 ドーム前方と後方の下縁を重ねて広げ、半円形状にします

できるだけしわを伸ばして、出入口を中心に広げて形を整えます。



#### 4 ドームの両側から折り畳んでいきます

収納バッグに収まるよう、折り畳む幅を調整します。真ん中の出入口まで折り畳んだら反対側からも同様に折り畳み、左側と右側それぞれから折りたたんだドームを最後に重ねて1本の棒状にします。



(左右から折り畳み終えた様子。最後に重ねて1本の棒状にします)



**5 折りたたんで棒状になったら、内部の残留空気を抜きながら天頂側からゆっくり丸めます。十分に残留空気を抜いたら収納バッグに入れます**

収納バッグに収まるように大きさを調整します。残留空気が残ったまま無理に丸めたり収納したりすると、生地が破裂・破断する原因になりますのでご注意ください。

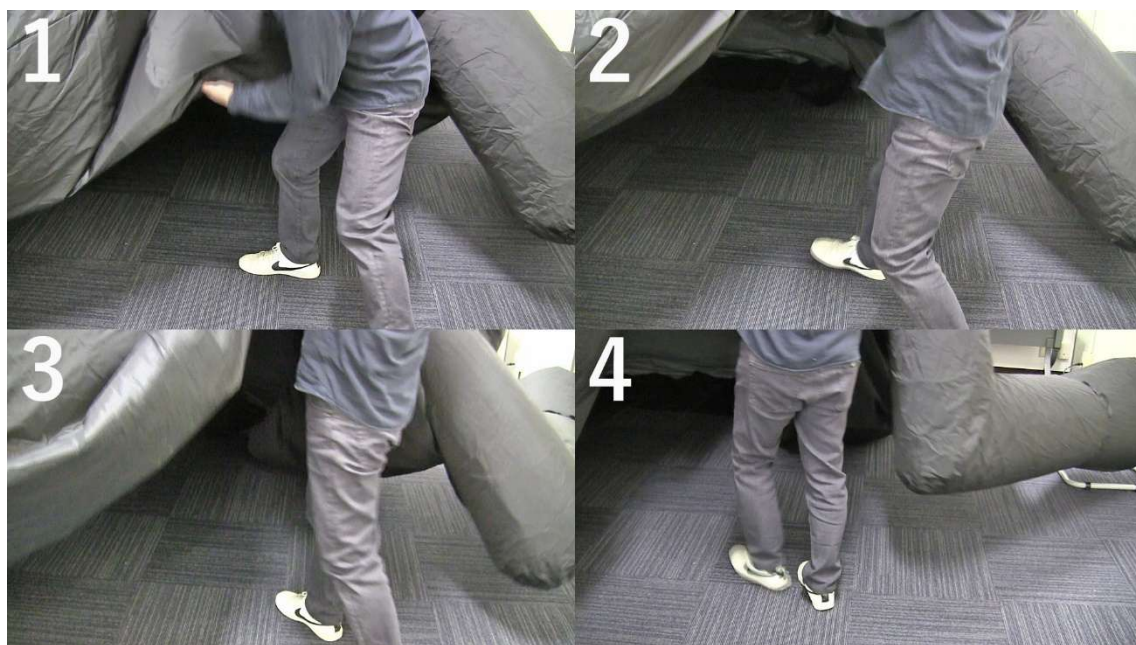


## 緊急時の避難方法

万が一ドーム内で事故や事件が発生し、観客を速やかにドーム外に退避させたい場合は、以下の手順でドームを開放します。

### 1 撤収手順と同じように出入口下のドーム縁を持って、一気に持ち上げます

ドームが大きく開放して向こう側へ倒れていきますので、観客を退避させます。



### 2 送風機の運転を止めます

再度設置する場合は、周囲の安全を確認後、設置手順と同様にエアドームを円形に整えて送風機を運転させます。



## ソラドームのメンテナンス

ソラドームは、直射日光の当たる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。劣悪な環境で保存を続けた場合、表面加工が劣化して遮光性能や防炎性能が低下することがあります。また、カビ防止のため、バッグに除湿剤を入れておくと効果的です。

軽微な汚れは、水（または薄めた中性洗剤液）を使って拭き清掃してください。消毒用のアルコールを使って軽く拭いても問題ありません。

なお、ソラドームを導入されたお客様が長期にわたって良好なコンディションで運用いただけるよう、下記のメーカーオプションサービス（有償）をご用意しております。詳しくはお問い合わせください。

### 保守・メンテナンスサービス

破損や汚損が発生した場合、メーカー工場で預かり修理やクリーニングを行います。定期的なメンテナンスも承ります。

### 保管サービス

長期にわたって使用しない期間がある場合や、保管場所でお困りの場合は、メーカーの倉庫にてご希望の期間保管いたします。



## ソラドーム保証規定

お引き渡し後 1 年間、初期不具合や通常使用での破損に対して無償修理対応します。

その後も、経年による劣化や摩耗、破損について 10 年間を上限に有償修理対応します。

ただし、下記の場合については、無償保証期間であっても有償対応とします。

- ・屋外での使用や乱雑な取扱いにより汚損や破損した場合
- ・高温多湿、雨ざらしなどの環境で放置保管されたことにより汚損や破損した場合
- ・その他、故意や重大な過失が顕著と認められた場合

製品完成検査書、防災製品性能試験結果通知書を本書と併せて納品時にお渡ししますの  
で、大切に保管してください。